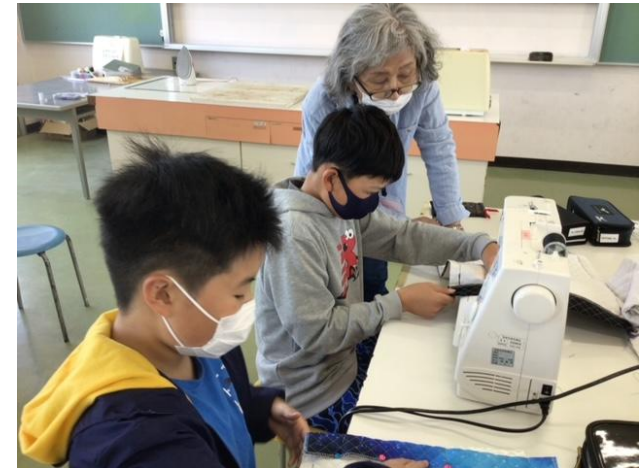


第17回地域発「**活力・発展・安心**」 デザイン実践交流会 2025年2月22日国東市「梅園の里」



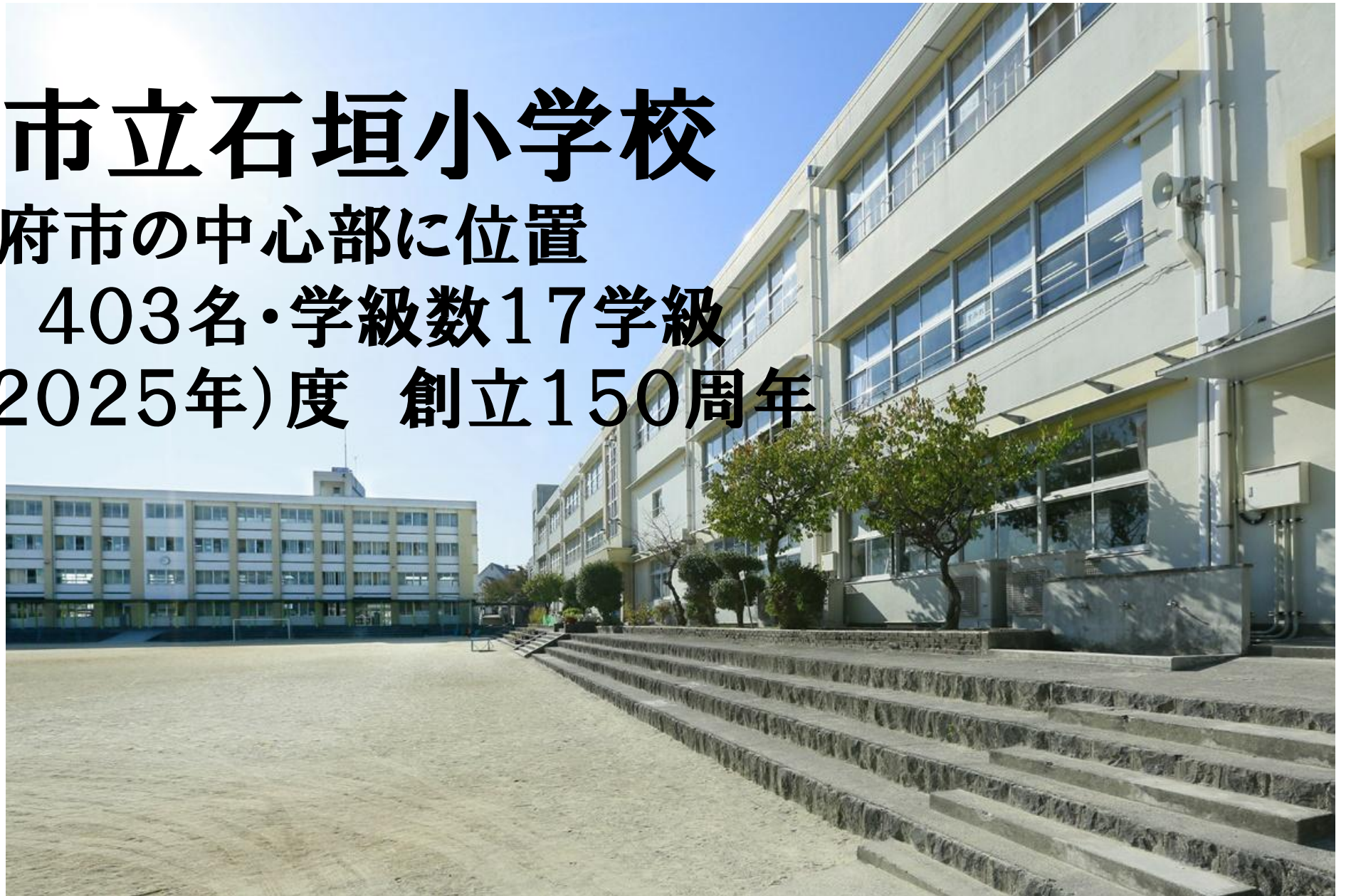
別府市立石垣小学校校長 勝河 馨

別府市立石垣小学校

別府市の中心部に位置

児童数 403名・学級数17学級

令和7年(2025年)度 創立150周年



1. 学校運営への効果

(1) 環境づくり

- ・子どもたちを守る「こども110番」
- ・地域とともに「あいさつ運動」
- ・地域・保護者・学校意見交流会
- ・子育て意識向上へ「アップデート表」
- ・教職員の負担軽減（働き方改革）
- ・地域学校協働活動推進員

(2) 学校支援

- ・低学年の子どもたちに朝のお世話「朝先生」
- ・高学年の子どもたちに「ミシン先生」
- ・全校の子どもたちに「読み聞かせ」
- ・卒業前の思い出作り「七輪パーティー」

2. 学校運営協議会の概要

地域版「こども110番」

願い
活動

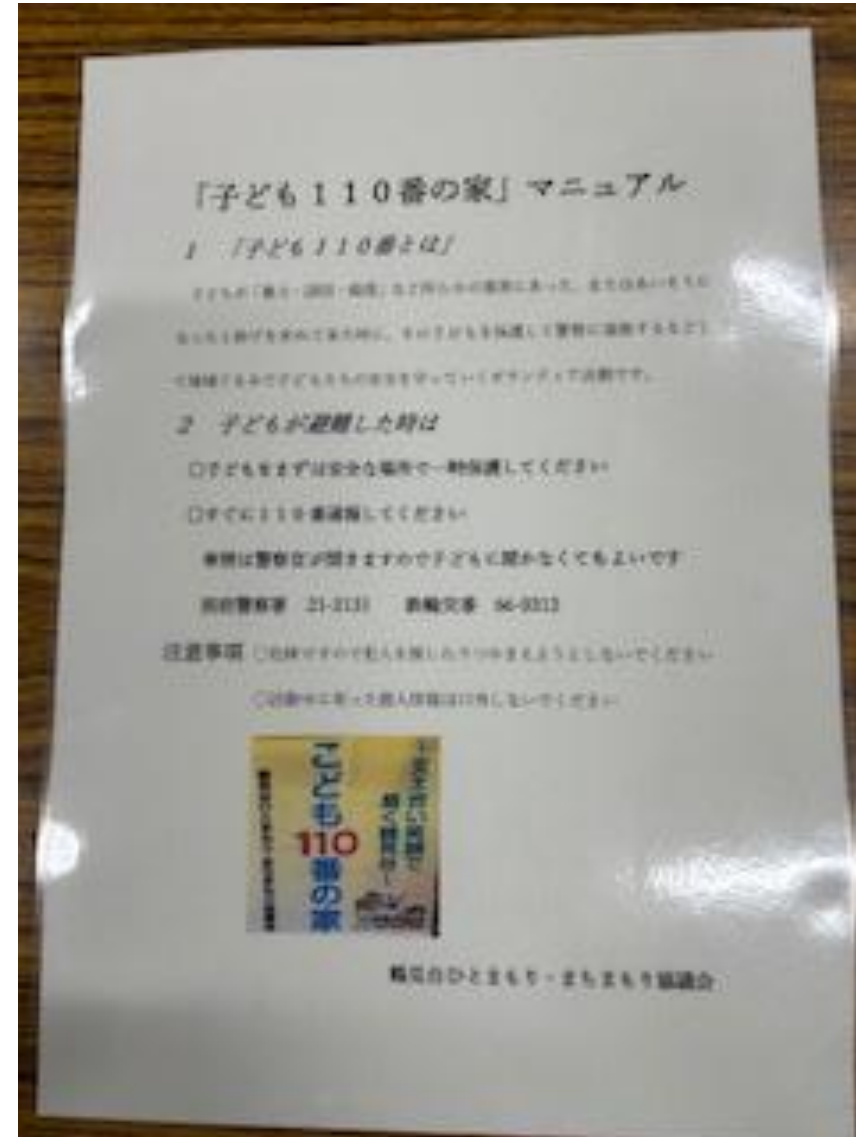
地域の子どもたちを守りたい
従来の「こども110番」(別府市・警察署)

さらに拡充

地域版「こども110番」
(鶴見台ひとまもり・まちまもり協議会)

学校・幼稚園・学童クラブ・保育園・公民館

「子ども110番の家」活動



朝のあいさつ運動

児童会が自治会・育成協の方々と一緒に活動



意見交流会

- 時期 夏季休業中
- 参加者 学校運営協議会委員
保護者
自治会
民生委員児童委員
校長以下全教員
- 協議 グループでテーマについて協議

学校運営協議会主催意見交流会

2019～2020 地域に開かれた教育課程（協働活動カード作成）

夢 昔の遊びや暮らし・七輪パーティー

心 朝先生・読み聞かせ

命 子ども110番強化・通学路点検

2021～2022 教職員の心身ともにゆとりを生む活動

集金回数削減 年間11回を5回に

地域協働活動システム構築に向けて要望

市教委購入型から学校直接購入型への変更要望

2023～2025 今、家庭の出番をアップデート

子育てツール「アップデート表」作成配布

子育て意識の向上をめざす

石垣小学校学校運営協議会主催研修会

テーマ 「今、家庭の出番をアップデート」を進めよう
～そこまで言って委員(いいん)世(よ)～

子ども育てにおける大切なことを自由に想いを交換しましょう。
「家庭の出番をアップデート」を進めましょう。

2024年8月26日(月)
10:30～12:10





今、我が家の出番をアップデート表（家庭名： ）

～子ども育ちへ我が家みんなで取り組みます～

※裏面の具体的な例を参考にして、家庭での家族の役割や約束、取組等を相談して、下の表に書いておきましょう。

我が家のテーマ①

～家族でこんなことをします～



我が家のテーマ②

～家族でこんなことをします～



我が家のテーマ③

～家族でこんなことをします～



教職員の負担軽減

○**集金の徴収** 年間 1 1 回（毎月 1 回の徴収）



年間 5 回 5・7・10・12・2月

○**朝の登校時間** 登校時間 8 時から 8 時 2 0 分まで

○**教育活動支援**

地域学校協働活動推進員

今年度より市内各中学校校区に配置

6名任命

鶴見台中学校区

(鶴見台中・石垣小・春木川小・緑丘小) に1名

有償ボランティアとして活動

活動内容

- 家庭教育支援活動
- 学校に対する多様な協力活動
- 地域の行事イベントへの参画

【朝先生】

毎週金曜日朝



- 朝の準備の声かけ
 - ・提出物（連絡帳や宿題）を出す
 - ・教科書を机にしまう
 - ・ランドセルをロッカーにしまう
- 運動会練習中
 - ・体操服の着替え
 - ・トイレや水分補給の声かけ
 - ・朝の全校練習の日は行くよう声かけ
- 朝読書の日
 - ・朝の準備をし、30分に着席の声かけ
 - ・姿勢よく先生を待つよう声かけ

< 学習ボランティア >



読み聞かせ



ミシンの先生



【1年生：昔の遊び】



【七輪パーティー】 学校運営協議会 & 育成協



【2年生：校区の工場見学】



学校運営協議会

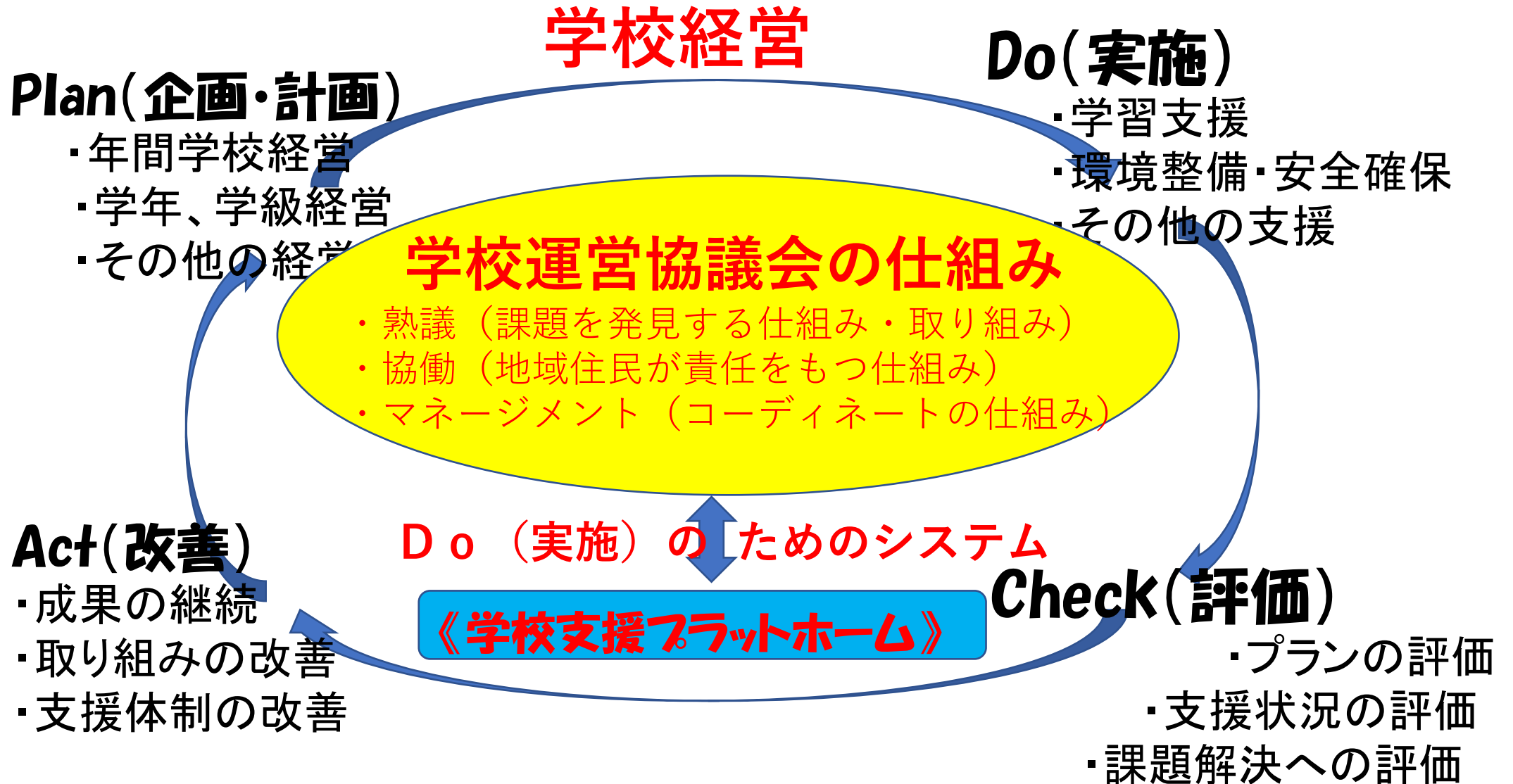
- 構成メンバー10名
 - ・有識者（元大学教授）2名
 - ・PTA会長（保護者代表）1名
 - ・地域活動組織（鶴見台ひとまもり・まちまもり会長）1名
 - ・自治会長（支部長・石垣東西自治会長）2名
 - ・民生委員児童委員協議会会長1名
 - ・交番所長1名
 - ・ボランティアグループ代表1名
 - ・民間会社社長1名
- 年6回協議
- 入学式・運動会・卒業式来賓

令和6年度学校運営協議会スケジュール

- 第1回 5月15日(水) 15:00～ 学校運営基本方針
説明・承認
- 第2回 6月20日(木) 14:00～ 意見交流会企画協議
- 第3回 8月26日(月) 9:00～
第1回学力向上会議・学校関係者評価委員会
10:30～ 意見交流会(体育館)
- 第4回 10月31日(木) 15:00～ 児童会と意見交流
- 第5回 12月12日(木) 11:00～ 授業参観・給食試食会
- 第6回 2月21日(金) 15:00～
第2回学力向上会議・学校関係者評価委員会

コミュニティ・スクールの全体図

学校運営のP/D/C/Aサイクルと学校支援活動



コミュニティ・スクールの概要

1. 考え方の基本→「学校評価」を基盤にした学校経営を行う

- (1) 問題を抱えている学校がそれを**解決するのツールの1つ**である。
- (2) **熟議**を通して「何がテーマか」を**明確・共有化**する。
 - ・学校と地域住民の意識の共有
- (3) 学校経営の主体は校長 校長の経営をやりやすくするために地域住民の願いも反映させながら**学校運営するための支援組織**を置く

2. **学校だけでは抱えきれない様々な課題**への地域住民の教育力の導入

- ① 不登校や学校の荒れ、学力問題の対応がコミュニティスクールの発端
- ② 住民関係を基盤にした課題への**対応**を可能にする
- ③ 子どもへの関わりを通して**大人が学びつながる「まちづくり」**

3. コミュニティースクールの成果

1. **子どもへの効果**：基礎学力の向上や環境整備
2. **学校への効果**：地域住民との共同体制、授業力の向上、教職員の意識の共有
3. **地域住民への効果**：大人同士の繋がり、地域づくりと活性化、子育て意識向上

健全育成のための学校運営協議会の3分野

「夢のコミュニティ」

将来、自分の夢を実現できるための生きた学力の育成

- ・学習意欲を醸成する活動
- ・総合的な学習の時間等で、校区の歴史や文化、産業を学ぶ活動
- ・地域人材等による体験的学習・学習支援

「心のコミュニティ」

対人関係を作り出すコミュニケーション力の育成

- ・異学年のつながりや地域の大人とのつながりを作る活動
- ・読み聞かせ活動等による本との出会いの活動

「命のコミュニティ」

子供の安全と健康のための活動

- ・学校外での安全・安心の取組の活動
- ・子ども自身の健康を守るための活動

コミュニティ・スクールの事業計画

「『夢』のコミュニティー」

- ①学習する意欲が低い
- ②体験活動の不足

- ①授業改善 ②重点的指導 ③朝の活動の充実 ④家庭学習の充実

学校の願い

- ①体験活動・出前授業・ゲストティチャー
- ②宿題補助（家庭学習支援）
- ③授業引率の補助

～学校運営協議会としての取り組み～

- ①総合的な学習の時間で、校区の歴史や文化、産業を学ぶ
- ②地域人材等による体験的学習（※学習支援）

評価

- ①学習する意欲が低い
- ②体験活動の不足

「『心』のコミュニティー」

- ①異学年のつながりが薄い
- ②地域の大人とのつながりが無い

- ①地域を意識した集会活動 ②学期末の地区児童会

学校の願い

- ①地域主導の放課後の異年齢活動
- ②地域とのふれあいイベント
- ③地域との日常的な交流

～学校運営協議会としての取り組み～

- ①運動会における校区青少協議会種目の改善
- ②子ども会活動の活発化
- ③読み聞かせ活動に参加する地域住民の発掘

評価

- ①異学年のつながりが薄い
- ②地域の大人とのつながりが無い

『親育』のコミュニティー
「我が子への関心」を高める研修

- ①学校外での生活情報が見えない(心配)

- ②虫歯の処置率が異常に低い

学校の願い

- ①登下校・放課後の見守り
- ②安全・美化の啓発と声かけ

～学校運営協議会としての取り組み～

- ①地域での安全・安心・非行防止の情報収集・提供の充実
- ②「虫歯の処置率を上げ、虫歯が無い子どもたちにしよう」

評価

- ①学校外での生活情報が見えない(心配)
- ②虫歯の処置率が異常に低い

「『命』のコミュニティー」

取組のための課題

- ①地域住民の参加依頼
- ②関係団体・組織との協働
- ③地域住民に対する情報発信

学校運営協議会とは

校長にとって、学校経営のために
なくてはならない学校支援組織